

創ろう!みなみの愉快 探そう!みらいの舞台

— みんなの『THUMBNAIL』をつなげて —

第034号(R07.07.14)

～ 失敗 ～

失敗と聞くと、悪いイメージしかない。それは、失敗で終わりにしているからだと思います。「失敗したことをばねにがんばる」、「失敗したことの原因を探って改善する」、「失敗は成功のもと」など、前向きな言葉も探せば出てきます。

取り返しのつかない失敗もありますが、多くのことは取り返せる失敗です。失敗した経験は、人を成長させる要因でもある。

『ときめき』と『ひらめき』のサムネイル

◆ 1学期にがんばってほしいこと

【うまくいかなかったとき、どうすればよいか考えて努力する】

1年生から6年生までの児童に聞いてみました。

【 7月14日(月)】1年生の一言 たしざんの計算を間違えました。だから、何回も練習をしてがんばりました。間違いが少なくなってよかったです。	【 7月14日(月)】2年生の一言 1年生の時は廊下を走っていました。先生に言われたことを思い出して直しました。ほめられるのでうれしいです。
【 7月14日(月)】3年生の一言 かけっこで速く走れませんでした。スタートに気を付けたり、家のまわりで練習したりしました。少し速くなって、うれしかったです。	【 7月14日(月)】4年生の一言 シャトルランの回数が少なくて、がっかりしました。家でなわとびをして、体力をつけました。回数が30回くらい多くなりました。
【 7月14日(月)】5年生の一言 家庭科の裁縫で玉どめをしましたがあまくできませんでした。友達が2本重ねていたので、自分もまねをしたら上手にできました。よかったです。	【 7月14日(月)】6年生の一言 オアシスタイムの時、用具を忘れしました。急に変更して、その日は何とかしのぎました。それ以降は準備をしっかりとできるようになりました。